

ご挨拶

当 NPO (K-BETS) は、地球環境の改善を目指して 2006 年からバイオマスのエネルギー利用の技術的支援活動を行い、10 年を超えました。この間、暖かいご支援を賜りました各位に心から御礼申し上げます。立ち上げ当初、世の中は地球温暖化防止のためのバイオマスエネルギーの持続可能な利用が主な関心事でしたが、我々は各種バイオマスが低コストで供給されることがバイオマス利用の重要課題になると考え、あわせて日本の森林の保全に寄与できるチェーン式集材システム(K システム)の自主開発や、地産地消に適した木質バイオマスの小型ガス化発電設備の開発支援などの活動を行ってまいりました。

設立からちょうど 5 年、3.11 の原発事故発生以降社会的に再生可能エネルギーの利用拡大に注目が集まり、固定価格買取制度 (FIT) の開始とともに木質バイオマス発電の設備が急激に増えてきて、正に K システムの出番となっています。最近、藻類のエネルギー利用やセルロースナノファイバー(CNF)の技術開発が世界的な競争になっていますが、K-BETS では世界の情報を積極的に収集し、毎年開催しているバイオマスセミナーでの啓発活動を行いながら、個別のご要望に応える技術支援も行ってきています。直近では、急増している竹林に対して竹炭の生産性の良い炭化器を千葉の NPO 殿と共同で開発し、各地で普及活動を行っています。バイオマスのエネルギー利用、マテリアル利用の世界は、技術開発も含め急速に拡大しています。K-BETS の活動もさらに充実させ発展させていきます。

より良い社会を構築するために、NPO の活動に対する期待が益々大きくなって参りました。同じ志を持つ組織とネットワークを組み、総合力を高め、具体的な社会貢献が結実するよう努力して参ります。趣旨に賛同し、一緒に活動して下さる有志のご参加をお待ちしております。

理事長 米谷 栄二

役員

理事長	米谷 栄二	
副理事長	清田 憲正	進藤 昭夫 (事務局長)
常務理事	宮地 利彦	
理事/特別顧問	吉川 浩	福島 巖
理事	渡辺 雅樹	廣谷 精
	脇野 紘胤	篠崎 正利
	岸本 直彦	荒川 英敏
監事	深田 智久	

特別顧問 佐野 勇

技術と志を持つ仲間を募集しています。

- 当 NPO 法人の趣旨を理解し、ともに地球環境の改善を目指して活動していただける方。
- 自らの技術にこだわらず、支援先のニーズを理解し、最適な方法を提案し、仲間とともに試行錯誤して解決を図っていただける方。
- 自らの持つ技術、活動で得た技術を仲間と共有し、当 NPO が支援する他のプロジェクトにも協力していただける方。またその協力を、尊敬を持って受け入れていただける方。

支援対象プロジェクトを募集しています。

- バイオマスを活用してエネルギーを創出するプロジェクトを立ち上げようとしているグループ・中小企業・自治体等の皆様。
- バイオマスエネルギー活用プロジェクトを立ち上げて、諸問題に直面しているグループ・中小企業・自治体等の皆様。

ご入会のご案内

種 別		入会金	年会費
正 会 員	個人	5,000 円	3,000 円
賛助会員	個人	—	— 口 2,000 円
	団体	—	— 口 50,000 円

ホームページの「お問い合わせ」ページからご連絡ください。
ご寄付も受け付けております。

活動内容等のご紹介・ニュース等：

<https://www.kuramae-bioenergy.jp/>

活動場所：(概ね週 1 回会合を実施)

東京工業大学田町キャンパス内 CIC8F 801 号室
〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6

お問合せ・連絡先：



NPO 法人蔵前バイオエネルギー

E-MAIL info@k-bets.jp

特定非営利活動法人 (NPO 法人)
蔵前バイオエネルギー



<https://www.kuramae-bioenergy.jp/>



我々は、技術的好奇心と情熱で、美しい地球を子供や孫達の代に残すため、利益を追求せず全力でバイオマスエネルギーの技術問題解決に取り組む技術者集団です。

沿革・活動の実績

- 2006年2月 NPO 法人蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク認証成立、3月設立登記（中央区）
- 2006年3月 第1回バイオマスセミナー「21世紀の日本のバイオマスエネルギー」開催
- 2006年10月 埼玉県秩父市 吉田元気村工区サニテーション調査業務受託（2008年11月まで）
- 2007年2月 第2回バイオマスセミナー「新エネルギーの動向と国の政策」「固体触媒によるバイオフェュエルの生産」
- 2008年2月 第3回バイオマスセミナー「バイオマス・ニッポン総合戦略とエネルギー政策」開催
- 2008年3月 国税庁認定 NPO 法人の認定（2015年3月まで）
- 2008年9月 バイオマスガス化炉のコストダウンコンサル開始
- 2009年6月 第4回バイオマスセミナー「水素経済と社会」開催
- 2010年9月 第5回バイオマスセミナー「CO2 排出量 25%削減と、経済、環境問題について」開催
- 2010年10月 飯能にて、チェーンを使った集材法「K システム」基礎実験実施、実証プロジェクトスタート
- 2012年6月 第6回セミナー「藻類がジェット機を飛ばす」開催
- 2012年7月 (公社)国土緑化推進機構「緑の募金事業」助成金事業(2013年6月まで)K システム体験会4回実施、引続き2014年3月から2014年6月まで検討会実施
- 2014年6月 第7回セミナー「日本の資源-森林が日本を救う」開催
- 2014年7月 西武信用金庫「西武環境保全活動助成金」にて「竹林整備から生まれる新材料の利用技術調査」実施
- 2015年6月 第8回セミナー「森のエネルギーで地方に活力を」開催
- 2016年4月 (一社)ヤンマー資源循環支援機構助成事業「竹炭・竹粉の微生物活用効果を利用した農業資材適用促進事業(シンポジウムと普及会)」実施(2017年3月まで)
- 2016年7月 第9回バイオマスセミナー「森林が資源に！ 新素材セルロースナノファイバー」開催
- 2016年9月 名称を(特非)蔵前バイオエネルギーに変更、登記上の主たる事務所を横浜市に変更
- 2017年7月 第10回バイオマスセミナー「バイオマス産業創造と森林資源の活用」開催
- 2017年10月 横浜市市民活動推進基金「よこはま夢ファンド」の登録団体となる
- 2017年10月 (特非)フォレストぐんま21が(株)かんぼ生命保険の助成事業として実施した「竹炭シンポジウム」に協力。翌2018年10月にも2回目のシンポジウム開催
- 2018年7月 第11回バイオマスセミナー「ここまで来た、バイオマス利用の最新技術」開催

活動概要

K-BETS では、定款で定めた次の4つの柱のもとに活動を行っています。

- 1 技術開発とその実用化事業
- 2 技術関連情報の収集と提供事業
- 3 事業化に関する相談と支援活動事業
- 4 社会への提言と啓発活動事業

会員自身の問題意識による技術の調査から開発・実用化までの自発的な活動と、バイオマスのエネルギー化プロジェクトを実施する他のグループ、中小企業、地方自治体などへの支援をバランスよく行おうとしています。また、運営に必要な資金獲得も重要な要素です。

会員の技術的好奇心が満足し、社会貢献ができて、資金の獲得にもつながる、といった活動を目指しています。

主な活動

技術情報検討会

バイオマスとエネルギーに関する科学技術情報の交換と検討

K システムプロジェクト

K-BETS が考案した間伐材等の集材法「K システム」の技術開発と普及活動



林業システム研究会

木質バイオマスの収集手段研究
K システム、バイオチク、竹林の3プロジェクトを立ち上げ、さらに検討推進中

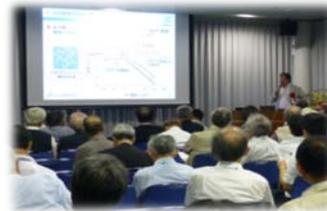
藻類(アルジェ)研究会

藻類の培養とエネルギー利用研究



バイオマスセミナー

バイオマスに関連するテーマのセミナーを開催



バイオチクプロジェクト

竹粉を利用したバイオプラスチック推進



熱エネルギー研究会

バイオマス資源の熱とエネルギー利用技術の研究



政策研究会

バイオマスのエネルギー利用政策の提言
事業推進検討会
バイオマス関連の事業化検討と推進

竹林プロジェクト

様々な竹の利用法を提案して竹の活用推進により竹林の拡大を阻止する

